



文武両道 第3号

〒904-1115

うるま市石川伊波861番地 Tel:098-964-2006

県立石川高校 平成27年学校通信

発行人:校長 宮城 仁

発刊日:平成27年6月18日(木)

石川高校を甲子園に送る会について

去る6月6日、舞天館において、本校の野球部を甲子園へ送る会が開かれました。参加者は約100名。校歌斉唱に始まり、野球部員や大会実績の報告があり、続いて議案審議が行われました。

その中で新役員も提案があり、本校13期生 伊波和正氏が再任されました。本会の趣旨は野球部を甲子園へ送ることを支援し、併せて、県外派遣になったその他の部活の支援も含まれます、という挨拶があり、本校の教育活動に大きな期待を寄せると共に、協賛団体として我が石高の大きなサポーターになっております。尚、大変嬉しいことに本会に新恩納村長 長浜善巳氏の参加があり、野球への熱いエールの挨拶も頂きました。ありがとうございました。

そして校長挨拶では、「過去2回の甲子園派遣は、約15年から20年おきに派遣されており、そろそろ石高の出番となってもおかしくない。優秀な選手が立派な池宮城監督の下に集い、早朝6時から朝練が始まり、放課後も下校時間ぎりぎりまで頑張っています。本気で甲子園を狙っています。高野連の役員からも『石川高校は甲子園を狙えます。』と評価が聞こえてきます。皆さんの力を結集し、全員で飛行機をチャーターして甲子園へ行きましょう」と私は、参加者に挨拶しました。父母会や参加者の皆さんからは大きな賛同と支援を頂きました。校長としても、今年の盛り上がり追い風に、ぜひ甲子園への切符を手に入れたいと思います。頑張ろう！**甲子園行きのチケットを下さい。**

Give us tickets to go to Koshien.



左より盛根PTA会長、天願部長、池宮城監督、長浜恩納村長、宮城校長、伊波会長



父母会の熱く燃える前方の母ちゃん軍団と後方の嬉しい父ちゃん軍団 応援をお願いします。

先輩方、ありがとう！

去る6月9日に、本校卒業生の8名が体育館で、合格体験を熱く語ってくれました。講師はそれぞれ、大学や専門学校、企業など実社会で頑張っている卒業生で、進路を決めたきっかけや実現のために頑張ったことや苦しかったことなど、後輩の生徒の為に様々なアドバイスがありました。

今後、在校生は、先輩方の指導・助言を参考しながら、自己の目標や夢を実現するために頑張っていくものと思います。大学での授業や職場の勤務など色々調整していただき、感謝致します。ありがとうございました。先輩の皆さん、今後のご研鑽やご活躍を期待します。



先輩方の氏名・進路先

氏名	学校・職場
1 八木 洸樹	北部看護学校
2 神村 裕也	沖縄ガススプリング株式会社
3 大嶺 優希	沖縄中央学園福祉学園
4 大城 郁乃	沖縄女子短期大学
5 阿波根 佑介	沖縄大学
6 小波津 葵	沖縄国際大学
7 糸洲 亜季	琉球大学
8 稲福 いずみ	名桜大学

全保護者の皆様へ、

お子さんへの毎日の応援メッセージとして、そして健康管理のために、手作りの愛情弁当を、昼食に持たせて下さいますようお願いいたします。

また、早朝練習の参加や早朝講座の受講のため、登下校につきましては、送迎をお願いいたします。

尚、高校野球の第1回戦は対本部高校と21日午後2時、北谷球場で行われます。多くの応援をお願いします。